東京メトロ株売り出し、野村証券など主幹事5社を選定

#経済 #サービス・食品

2022/5/25 18:28 [有料会員限定]

政府と東京都はメトロ株の保有比率を合わせて50%まで下げる計画

財務省は25日、政府が保有する東京地下鉄（東京メトロ）株の売り出しを担う主幹事証券会社を決定したと発表した。野村証券とみずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券の国内区分3社に加え、海外区分ではゴールドマン・サックス証券とBofA証券の2社を選んだ。売り出し時期は今後詰める。

主幹事は株式売却の事務手続きなどを担当する。財務省は3月に主幹事の募集を始め、応募した9社から5社に絞り込んだ。SMBC日興証券などは落選した。

メトロ株は2020年度末時点で政府が53.4%、東京都が46.6%保有している。政府と東京都は保有比率を合わせて50%まで下げる計画だ。